



3月 谷塚児童センターだより



草加市谷塚町752 市民交流活動センター2階
※専用駐車場はございません。

【開館時間】10時～18時 【休館日】水曜日・年末年始
【電話】048-925-1856

※定員のあるものは申し込みが必要です。お電話または事務所窓口にてお申し込み下さい。



<3月の予定>



日付	曜日	午前	午後	おひさま
1	金		親子で作ろう 「ひなまつり」	○
2	土		空き缶たおして遊ぼう	○
3	日	ふれあいひなまつり会 「影絵」		
4	月			○
5	火	リス組		○
6	水	(休館日)		
7	木	ピヨピヨ広場		
8	金			○
9	土	パパも一緒にティータイム		○
10	日			
11	月			○
12	火	リス組		○
13	水	(休館日)		
14	木	よちよちクラブ すこやか相談会		
15	金	ママのための リフレッシュヨガ		○
16	土		将棋教室	○
17	日			
18	月	おはなしポケット		○
19	火			○
20	水	(休館日・春分の日)		
21	木		おもちゃ病院	
22	金			○
23	土			○
24	日			
25	月			○
26	火			○
27	水	(休館日)		
28	木	すこやか相談会		
29	金			
30	土			
31	日			

ふれあいひなまつり会「影絵」

3月3日(日) 11時～
定員: 50人

乳幼児(保護者同伴)～高齢者対象
おはなしポケットでもお馴染み
ともだち文庫さんによる影絵の上演です♪
ご家族みなでお楽しみ下さい。

★★ 乳幼児向け事業 ★★

親子で作ろう「ひなまつり」

3月1日(金) 14時45分～15時30分
定員5組
3歳以上の幼児と保護者対象
親子でかわいいつるしびなを作ろう♪

パパも一緒にティータイム

3月9日(土) 10時30分～
定員5組
生後3カ月～おおむね1歳までのお子さんと
パパ・ママ対象
親子でゆったり交流を楽しみましょう♪

すこやか相談会

3月14日(木)・28日(木) 10時～12時
子育て支援コーディネーターの方が来てくれて
子育てなどの相談に乗ってくれますよ♪

ママのためのリフレッシュヨガ

3月15日(金) 10時15分～
定員15人
持ち物: ヨガマット・飲み物・汗拭きタオル

ともだち文庫の「おはなしポケット」

3月18日(月) 11時～
定員15組
乳幼児と保護者対象
絵本の読み聞かせやわらべ唄などを楽しみましょう♪
毎回素敵な内容の「おはなしポケット」は最終回です。
ぜひご参加ください!

おもちゃ病院

3月21日(木) 13時30分～15時
おもちゃの無料修理(部品代実費)です!
修理依頼のおもちゃはお預かりとなります。
次回のおもちゃ病院で返却予定です。
1人2点まで
※3月は春休み期間に入る為、
1週繰り上げとなります。



令和6年度登録制事業「よちよちクラブ」・幼児のひろば「リス組」募集のお知らせ

来年度の受付がスタートします。「よちよちクラブ」(1歳児クラス)、「リス組」(2・3歳児クラス)につきましては事前にお申し込みが必要です。電子申請または谷塚児童センター窓口にてお申し込み下さい。詳細は谷塚児童センターホームページまたは事務所窓口配布のご案内でご確認頂けます。

なお、お電話での受付は致しておりませんのでご了承下さい。

※先着順ではございません。定員を超える申し込みがあった場合は、調整の後抽選となる場合がございます。

【受付期間】3月1日(金)～3月24日(日)

※窓口受付は休館日(水曜日)を除く



3月 谷塚児童センターだより



草加市谷塚町752 市民交流活動センター2階
※専用駐車場はございません。

【開館時間】10時～18時 【休館日】水曜日・年末年始
【電話】048-925-1856

※定員のあるものは申し込みが必要です。お電話または事務所窓口にてお申し込み下さい。



☆☆ 小学生向け事業 ☆☆



空き缶たおしで遊ぼう！



3月2日（土） 14時～

定員10人



空き缶を使った的あてゲームです。得点付きの缶をたおして
一番早く目標の点数にたどり着けるのは誰かな？

ふれあいひなまつり会「影絵」



3月3日（日） 11時～

定員50人



乳幼児（保護者同伴）～高齢者対象

ともだち文庫さんによる影絵の上演です♪ご家族みんなでお楽しみ下さい。

★ 夕焼けチャイムに関するお知らせ ★

夕焼けチャイムの時間が、3月から午後5時28分に変わります。

子どもだけで児童センターに遊びにくる場合は、チャイムが鳴るまで遊べます。

陽の落ちる時間もだんだんと長くなってきますが

おうちの人と帰る時間について話し合いをしましょう。



成り立ちを知る「春分の日」 3月20日



秋分の日と同じように、昼と夜の長さがほぼ同じになり太陽が真東から真西に沈む日です。

「自然をたたえ、生物をいつくしむ日」として、昭和23年（1948年）に

国民の祝日として、制定されました。

「春分の日」を中心に、前後7日間を「彼岸」と呼びます。江戸時代頃からは

仏教の習わしに基づいていたお墓参りが、陽気の良い季節ということもあり

習慣として始まったという説もあります。